

遭わない! 起こさない! 交通死亡事故

日没時間が早まる秋から冬にかけての季節は、交通死亡事故が多発する時期です。昨年の交通事故死者(41人)のうち、半数以上(21人)の方が10～12月の3か月に亡くなられています。特に夕暮れ時に集中しており、その多くは高齢者の方です。

県では、外出する時の3つのポイントを呼びかけています。みなさんご一緒に、交通ルールを守り、事故のない福井県を目指しましょう。



知事 杉本 達治

福井県の交通事故死者数の 月平均比較(平成30年)

1月～9月
(死者20人) / 月平均**2.2人**

↓ 約3倍!

10月～12月
(死者21人) / 月平均**7人**

事故に遭わない、事故を起こさない 3つのポイント

- ① 夕方からの外出は、明るい服装と反射材を着用
- ② 早めのライト点灯。
夜間はハイビームが基本
- ③ シートベルトは必ず全席着用



お問い合わせは 県民安全課 ☎0776-20-0745 FAX20-0633

Next Stage

県民目線で予算をチェック ～事業見直し福井県民会議を開催～

「県民主役の県政」実現のため、県では、事業をゼロベースで見直す県民会議を開いています。

20～60代の委員10名とともに、本年度当初予算に計上した全3000事業の中から県が特に意見を反映させたい事業や委員が選んだ事業などについて議論。結婚支援事業には「インターネットサイトを通じた成婚支援を」などの意見があり、県はこれらを踏まえて来年度の予算編成を進めます。



「すいせん」福井から宇宙へ ～福井県民衛星の名前が決定～

県と県内外の企業が共同で進めている「県民衛星プロジェクト」。2020年4月から9月までの打ち上げを目指し、衛星の製造に取り組んでいます。

県では、県民の皆さんが親しみを持てるよう、衛星の名前を募集しました。1344通の応募があり、「すいせん」に決定。11月10日の発表会では考案者の辰巳里香さんらに杉本知事が賞品として越前打刃物のステーキナイフなどを贈呈しました。

